

市民対話ワークショップレポート

オープンデータ ×

誰もがお出かけしたくなる京都 = ! ?



2019年12月13日（金） 13:00～17:15

発表：オープンデータ班



開催概要

・日時：令和元年11月20日
13：30～15：30

・場所：御池創生館
地下1階

・参加者：19名

(一般参加者12名

ファシリテーター研修生7名)



ワークシヨツプの狙い

開催背景

自治体のオープンデータが持つ力



京都市が保有する
「あんなデータ」「こんなデータ」



地域課題
解決

ビジネス
チャンス
発見

自治体のオープンデータが持つ力

オープンデータへの 理解や活用がまだまだ進んでいない

京都市が保有する

「あんなデータ」「こんなデータ」

ビジネス
チャンス
発見

開催の目的

- 市民の方にもっとオープンデータを活用してほしい。
- 市職員にオープンデータの様々な活用法を知ってもらい、京都市のオープンデータの充実につなげたい。

ワークシヨツプの問い

オープンデータ ×

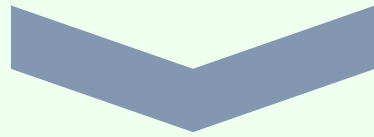
誰もお出かけしたくなる京都 = ! ?

ワークシヨツプのゴール

「こんなデータがあれば, こんな活用ができる」

ワークショップのゴール

「こんなデータがあれば、こんな活用ができる」



オープンデータの可能性を知ってもらい、
今後の活用のきっかけとオープンデータ
の充実につなげる。

ワークショップのプロセス

1 ガイダンス（問いの共有）

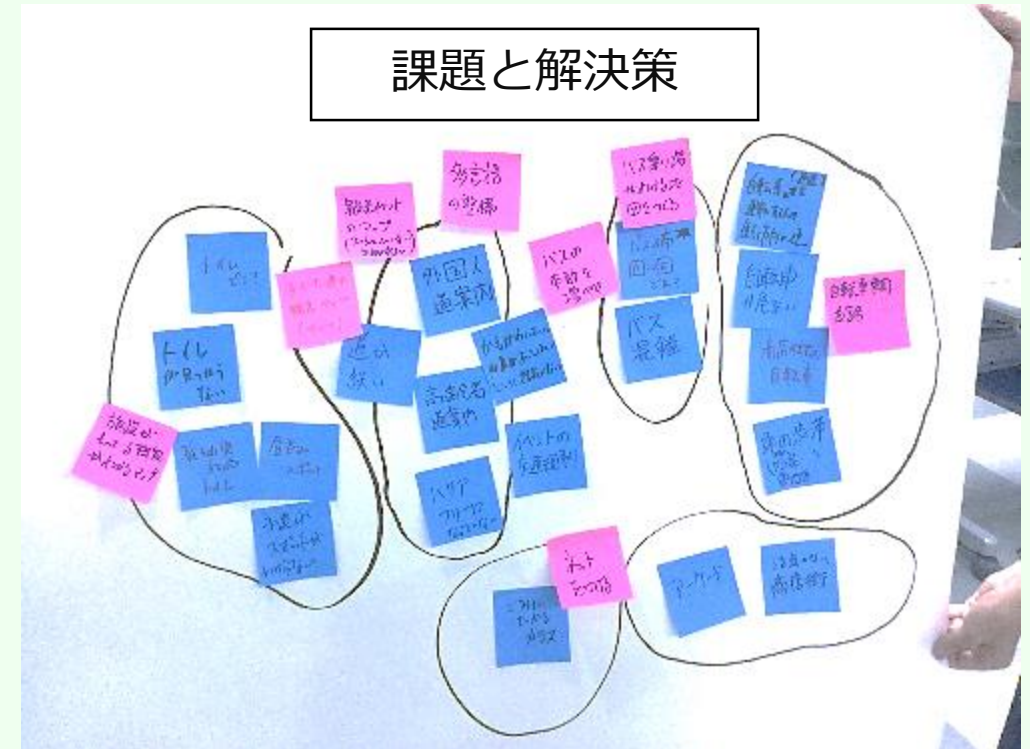
- ・ テーマ所管課からの説明
- ・ ファシリテーターから趣旨，進め方，ルール等の説明

2 参加者自己紹介

- ・ 呼ばれたい名前
- ・ 普段の活動や仕事
- ・ 楽しかったおでかけ

3 課題と解決策について知識を持ち寄る（ワールドカフェ）

- ・ テーマへの考え方を深めるため，お出かけに関する困り事の事例・解決策を考え，共有する。



4 取組みたいテーマを決めグループを作る (マグネットテーブル)

- ・テーマ「みんながお出かけしたくなる京都」に向け取組みたいこと

5 オープンデータで実現することを形にする (プレスリリースの作成)

- ・テーマ「オープンデータを使ってみんながお出かけしたくなる京都」
- ・盛り込む内容 どんなことを実現する？（見出しと概要）
 お出かけしやすくなった具体的事例は？
 活用したオープンデータは？

6 発表・講評 等



発表・講評

アウトプット詳細

導き出されたアイデア

課題と解決策について知識を持ち寄る 編
(ワールドカフェ)

- **バス（複雑な路線や停留所 等）が非常にわかりづらい**
- **混雑**（バス, 観光地, レストラン, 駐輪場 等）に関する問題意識
- **自分だけの観光プラン**を組みたいと感じている人が多い。
- 周辺に何があるか（レストラン, 土産, 駐輪場, トイレ 等）わかりやすくなる仕組みがほしい。
→**地図情報と連動したデータのニーズ**
- 自転車に関する情報（駐輪場や自転車レーン 等）が探せない
→**データを公開しても, 検索が難しいと, 必要な情報が届かない**

バス

使いこなすにとっても便利なバス。
どのバスがどこに行くか や
バス停がもっとわかりやすくなる
といいな。



課題

わかりにくい

- ・バスの路線が複雑
(行き先や何番に乗ればよいかわからない。)
- ・バス停がわかりづらい (特に交差点)
- ・(外国人) 両替がわかりにくい

混雑

- ・バスが混んでいる
(特に京都駅・四条河原町)

その他

- ・夜 10 時以降のバスが少ない

解決策

わかりにくい

- ・路線図がわからない人にもわかる仕組み
(バス停にタッチパネル設置)
- ・バス停留所のルールを統一
(南行きは南東角, 北行は北東角に統一)

混雑

- ・バスの乗車率を公開
(過去の乗車率からの推測や運転手さんの感覚でも○)
- ・混雑回避のための代替ルート案内
- ・観光客専用バスを増やす 等

観光



観光地の混雑に困る人が多いみたい。
情報はたくさんあるから、**体系化されたものが必要**や**自分だけの観光プラン**
を組みたい人が多いことが分かったよ。

課題

混雑

- ・レストランが満席
- ・有名な観光地に人が集中

スーツケース

- ・大きな荷物が邪魔

食事・土産

- ・地元だけが知っている店を知りたい。
- ・昼飲み出来る場所を知りたい。
- ・京都土産のおすすめが難しい
- ・外国人に和菓子以外をお勧めしたい。
- ・食事をする場所に迷う。

その他

- ・道を尋ねられて困った。(民泊等)
- ・雨の日の観光スポットがない

解決策

混雑

- ・市民自らが混雑状況を発信できる仕組み
- ・待ち時間を一目で把握できる仕組み

スーツケース

- ・預け先リストのアプリ

食事・土産

- ・マイナーな観光地照会+プランの提案
- ・口コミ情報が体系化されたサイト
- ・市が管理する飲食店のリストを使用したMAP
(昼のみMAP 等)
- ・周辺に何があるかわかる仕組み

その他

- ・多言語化の整備

自転車・駐輪場

課題

駐輪場

- ・バイクの駐輪場がわからない
- ・場所や料金情報がほしい
- ・駐輪場が満杯

走りづらい

- ・どこを走ればよいかわからない。
- ・自転車レーンの整備がされていない
- ・歩道・路肩が狭い
- ・路駐が多い

マナー

- ・自転車のスピードが速い
- ・自転車とすれ違うのが危ない

解決策

駐輪場

- ・自転車・バイク・自動車が止められる場所が一括検索できるアプリ
- ・駐輪場の利用料金をわかりやすくする
- ・駐輪場の空車情報

走りづらい

- ・自転車レーン等の明示

自転車のことは
京都市サイクルサイトを検索！
バイク・自転車の駐輪場情報や
駐車料金、自転車専用レーン等
自転車の様々なことが掲載され
ています。

マナー

- ・自転車マナーの啓発



その他

課題

トイレ

- ・乳幼児対応トイレの場所がわからない
- ・トイレを見つけにくい

その他

- ・バリアフリーの場所を知りたい
- ・ガソリンスタンドの場所を知りたい

解決策

トイレ

- ・子供連れ用の観光MAP
- ・トイレの詳細情報が載ったMAP

その他

どこになにがあるか**地図と連動した情報があると便利**だなと思っている人がたくさんいたよ。



アウトプット詳細

導き出されたアイデア

オープンデータで実現することを形にする 編
(プレスリリースの作成)

活用法 1

ガイドブックにはない

新たな京都の魅力
自分だけの京都の魅力

の発見に活用したい。

京都を楽しむブラリ散歩

実現したこと

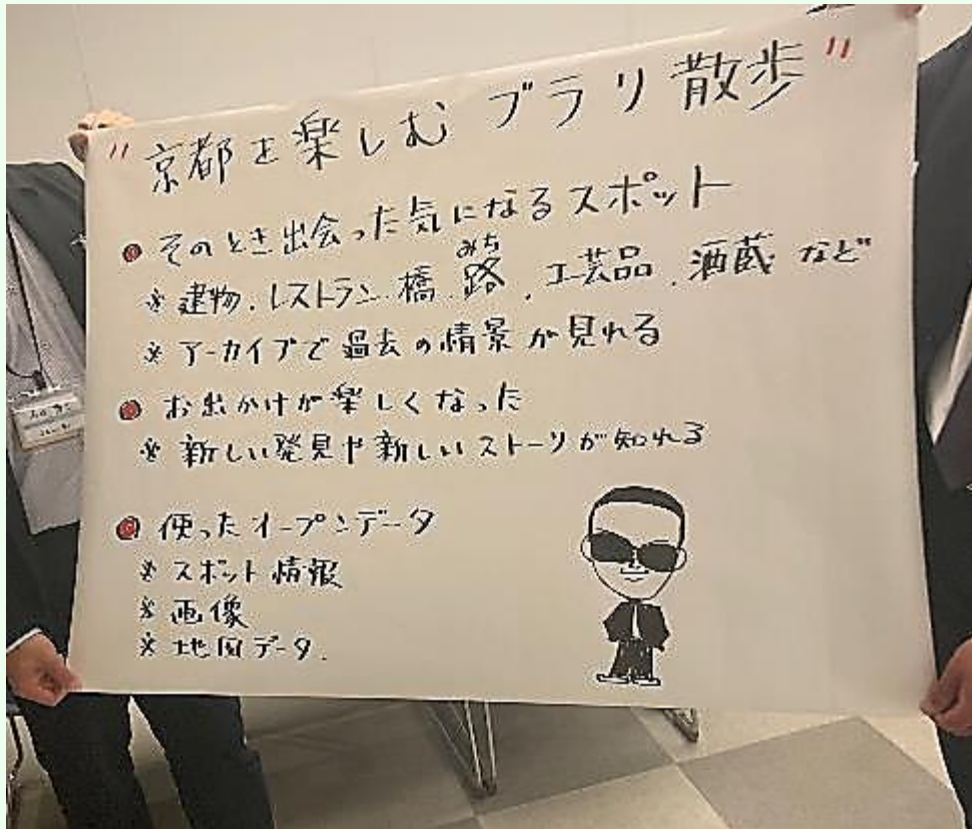
ブラリ散歩し新たな気になるスポットに出会える

具体的事例

出会った場所の新しいストーリーを発見できる
アーカイブで過去の情景が見れる

活用したオープンデータ

- ・ スポット情報と地図データ
(建物, レストラン, 橋, 路, 工芸品, 酒造, ETC...)
- ・ 写真画像



MY FAVORITE KYOTO

～自分だけの京都情報～

実現したこと

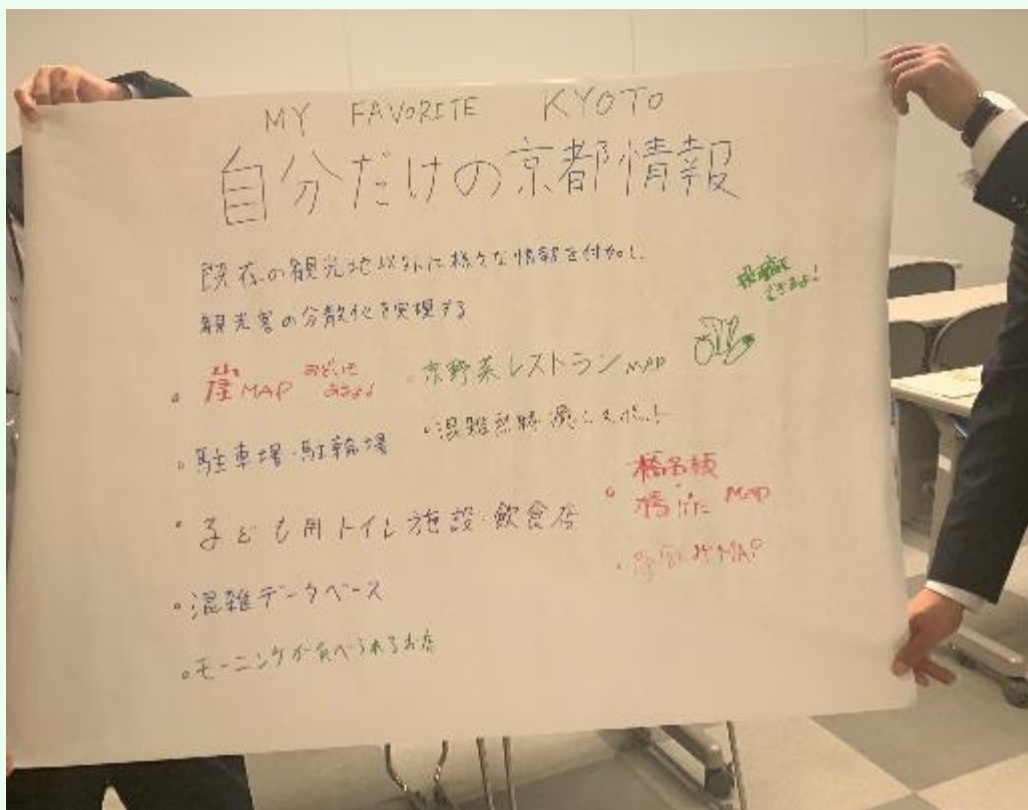
既存の観光地以外に様々な情報を付加することで観光地の分散化を実現

具体的事例

ニッチな情報を現状の観光地情報に付加
個人からの投稿も可能

活用したオープンデータ

崖, 橋銘板・橋げた, 駐車場・駐輪場
混雑状況, 子供用のトイレがある施設・飲食店
京野菜レストラン, 昼のみできる店,
モーニングがある店, 癒しスポット



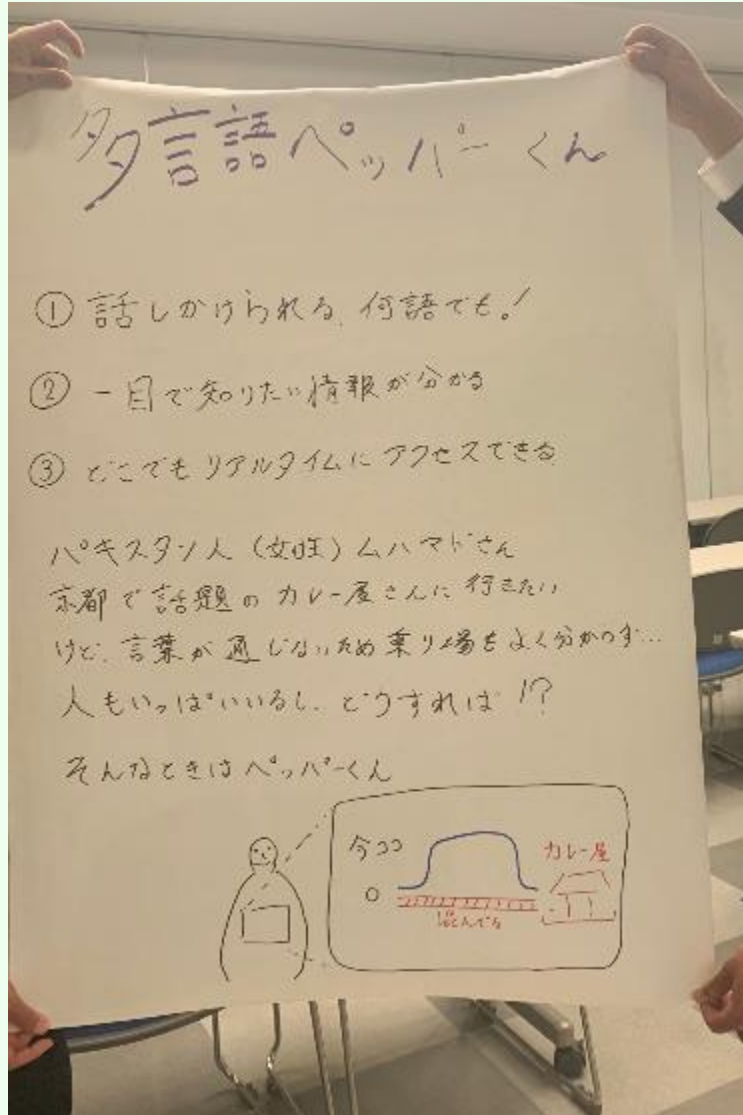
必要とされるデータ

- 1 橋・路・崖など、一見役に立たないと
思われるデータ
- 2 写真データ
- 3 京都市認証や営業許可のデータ
- 4 京都市のデータだけではない民間がもつ
データ

活用法 2

- **外国人等も京都で暮らしやすくなる**
ような活用をしたい。
- **混雑の回避**に活用したい。
- **公共交通での移動がわかりやすくなる**
仕組みづくりに活用したい。

多言語ペッパーくん



実現したこと

話しかけると答えてくれるAIロボット

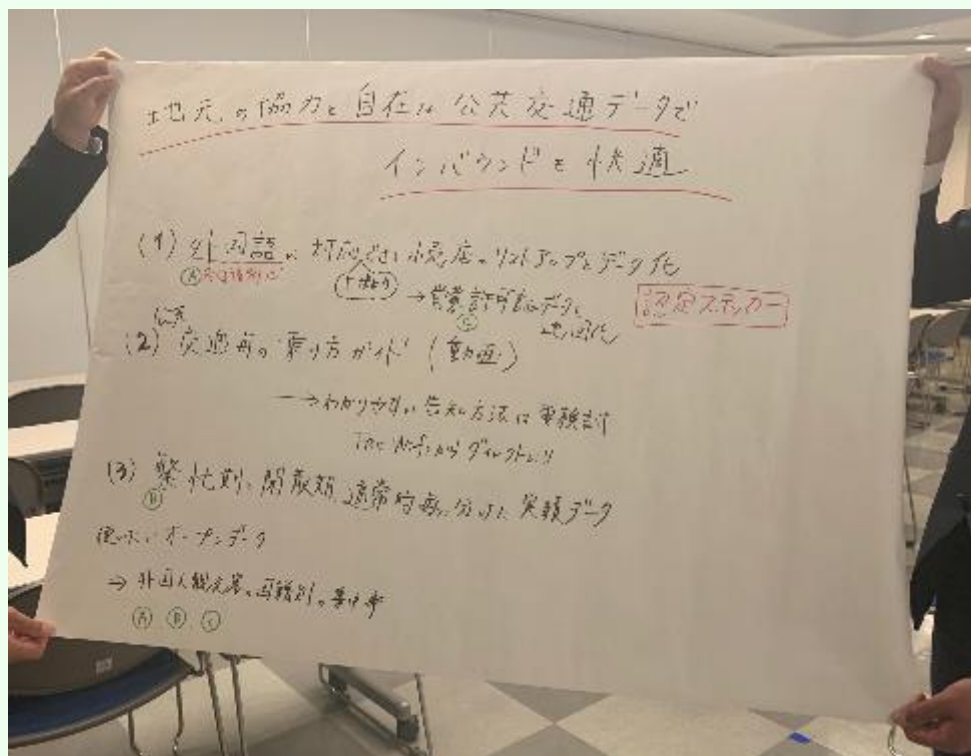
具体的事例

何か国語も話せる
スマホがなくてもどこでもアクセスが可能
一言で知りたい情報がわかる

活用したオープンデータ

地図情報
言語情報
交通局におけるバス乗り場の情報
混雑状況

地元の協力と自在な公共交通データで インバウンドも快適



実現したこと

外国人も快適に過ごせる京都

具体的事例

- ・ 交通毎（バス、空港～京都市内の移動）のわかりやすい乗り方ガイド
- ・ 外国人対応可能な店がすぐわかる

活用したオープンデータ

外国人観光客の国籍毎の集中率、
混雑がわかるデータ、
交通毎の乗り方がわかるデータ、
営業許可証データ、外国人対応できる店

必要とされるデータ

- 1 公共交通に関するデータ**
(例：交通毎の乗り方やバス乗り場がわかるデータ)
- 2 混雑の状況がわかるデータ**
- 3 京都市認証や営業許可のデータ**
- 4 京都市のデータだけではない
民間がもつデータ**

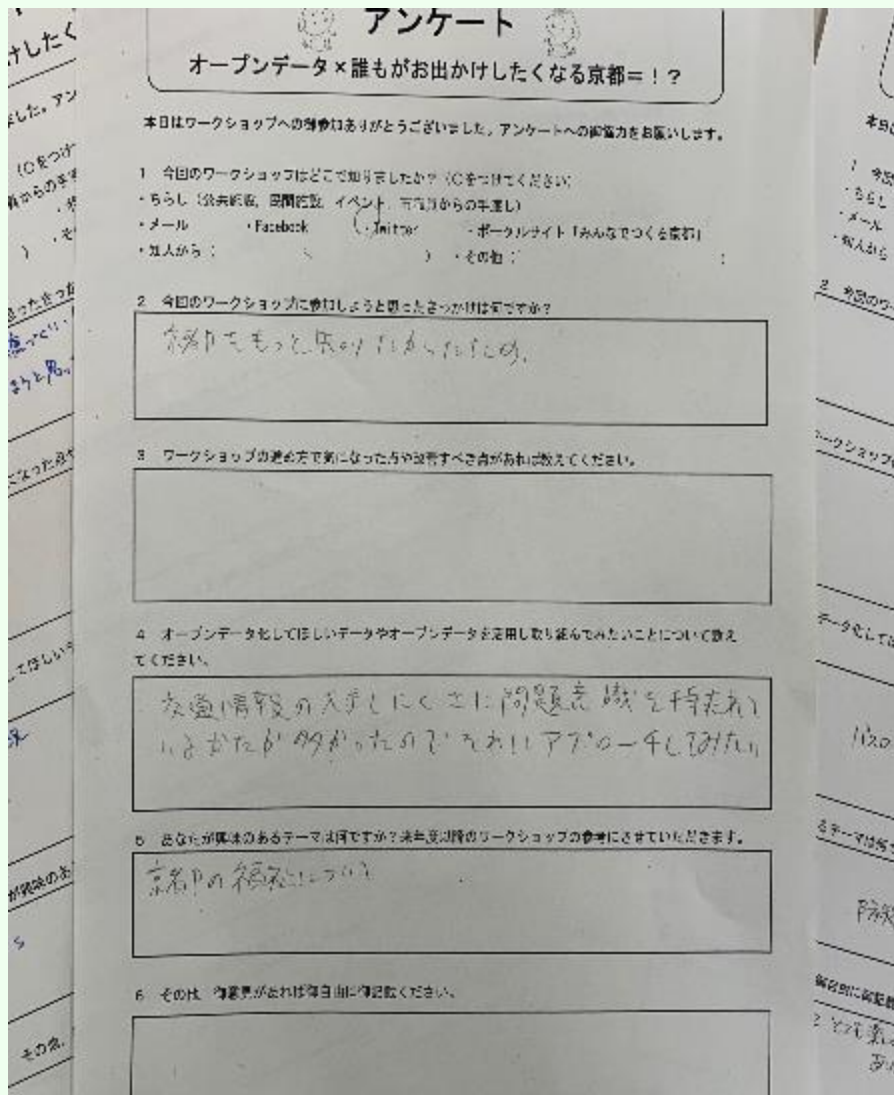
アウトプット詳細

導き出されたアイデア

アンケート 編

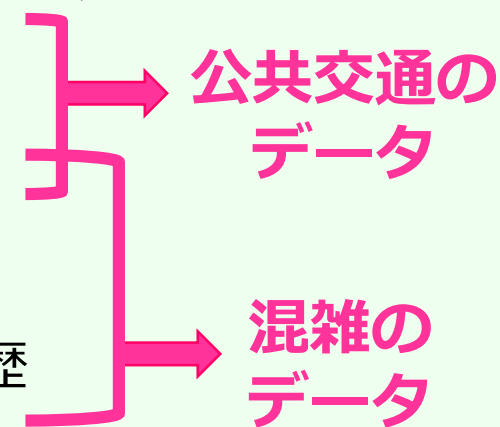
【設問】

オープンデータ化してほしいデータや
オープンデータを活用し取り組んで
みたいことを教えてください。



オープンデータ化してほしいデータ

バスのリアルタイムな運行状況
交通状況がわかりやすくなるデータ
バスやバス停の混雑状況
観光地の混雑状況
オーバーツーリズムに関するデータ
属性に応じた観光客の移動・訪問履歴
飲食店の営業許可証に関するデータ
伝統産業振興についてのデータ



活用

交通情報に入手のしにくさに問題意識を持っている人が多いので、アプローチしてみたい。

その他の提言

- ・ 広域市町村でデータを連携してほしい
- ・ 必要な情報を聞くフォームがほしい

成果や発見

混雑に関するデータ

と

公共交通に関するデータ

を必要とする人がかなり多い。

アウトプットサマリー

こんなデータがほしい！

1 公共交通に関するデータ

(例：交通毎の乗り方やバス乗り場がわかるデータ)

2 混雑の状況がわかるデータ

3 役に立たないと思われているデータ (例：橋, 路, 崖 等)

4 写真データ (例：過去の写真も含む)

5 京都市認証, 営業許可のデータ

(例：京・食の安全衛生管理認証制度, KES認証制度, みよこ杉木認証制度)

6 民間が持つデータ

こんな活用ができる！

- 1 公共交通での移動がわかりやすくなる**
仕組みづくりに活用したい。
- 2 混雑の回避** に活用したい。
- 3 ガイドブックにはない
新たな京都の魅力
自分だけの京都の魅力** の発見に活用したい。
- 4 外国人等も京都で暮らしやすくなる**
ような活用をしたい。